

2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年9月30日

上場会社名 株式会社メディカルー光グループ 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 2019年11月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	16,063	2.5	623	32.5	632	31.0	397	3.0
2019年2月期第2四半期	15,668	1.4	470	△36.0	482	△32.8	386	△49.5

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 352百万円(34.8%) 2019年2月期第2四半期 261百万円(△71.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年2月期第2四半期	円 銭 208.59	円 銭 —
2019年2月期第2四半期	201.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年2月期第2四半期	百万円 31,135	百万円 9,827	% 31.6
2019年2月期	26,206	9,551	36.4

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 9,827百万円 2019年2月期 9,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年2月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 80.00
2020年2月期	—	40.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,800	1.9	1,240	18.9	1,220	15.8	800	12.4	419.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	2,035,000株	2019年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	128,817株	2019年2月期	128,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	1,906,183株	2019年2月期2Q	1,916,083株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外情勢の不安定化などにより景気の先行きは不透明感を増しております。

調剤薬局業界におきましては、厚生労働省が「患者のための薬局ビジョン」に示しているように、薬剤師の業務が対物業務から対人業務へと移行しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」の機能を一層高め、地域社会から信頼される薬局として、処方箋の応需をさらに推進するなど収益確保に取り組んでおります。ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い、多様化するニーズに応える事業展開を行うとともに、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

また、当社グループは、(1)グループ経営戦略機能の強化、(2)事業執行体制の強化、(3)ガバナンス体制の強化を目的として、2019年9月1日付で持株会社体制へ移行しました。「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」という理念のもと、事業環境の変化に柔軟な対応ができる体制を構築し、さらなる成長と企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高16,063百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益623百万円(同32.5%増)、経常利益632百万円(同31.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益397百万円(同3.0%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、処方箋単価の上昇および経費見直し等により、増収増益となりました。当第2四半期末における当社グループの調剤薬局は合計94店舗となっております。

この結果、売上高11,489百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益719百万円(同6.3%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、4月に開設した看護小規模多機能型居宅介護事業所併設の住宅型有料老人ホーム「ハーモニーハウス津・大園」を中心に、有料老人ホームの継続的な入居者確保を推進し増収増益となりました。当第2四半期末における当社グループの居住系介護施設は28施設、1,025床となっております。

この結果、売上高3,160百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益200百万円(同47.9%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、新規取引先の開拓や新規取扱品の重点的な拡販など積極的な営業活動により増収増益となりました。

この結果、売上高1,350百万円(前年同期比9.6%増)、営業利益41百万円(同29.7%増)となりました。(内部売上を含む売上高は1,845百万円となり、前年同期比で10.5%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高63百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益24百万円(同12.8%増)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益9百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として496百万円を消去するとともに、全社における共通経費として363百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は31,135百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,928百万円増加いたしました。

流動資産の合計は17,019百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,227百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。

固定資産の合計は14,115百万円となり、前連結会計年度末と比較して299百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産のその他が減少したことによるものです。

負債合計は21,307百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,652百万円増加いたしました。これは主に吸収分割による必要資金を調達したことにより短期借入金及び長期借入金(1年内返済予定を含む)が増加したことによるものです。

純資産合計は9,827百万円となり、前連結会計年度末と比較して275百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同現物(以下、「資金」という。)は10,306百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,635百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,328百万円(前年同期比688百万円の収入増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益643百万円、減価償却費及びのれん償却額409百万円、仕入債務288百万円の増加があったものの、売上債権286百万円の増加があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、317百万円(前年同期比780百万円の支出減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出255百万円、投資有価証券の取得による支出169百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、4,078百万円(前年同期比3,524百万円の収入増加)となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金4,179百万円の純増加、配当金76百万円の支払があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、2019年4月8日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,306,464	10,423,391
売掛金	4,579,617	4,865,930
商品	1,045,595	1,104,718
その他	863,956	629,263
貸倒引当金	△3,813	△4,003
流動資産合計	11,791,819	17,019,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,464,305	6,522,863
土地	3,215,180	3,158,656
その他(純額)	721,485	440,355
有形固定資産合計	10,400,971	10,121,875
無形固定資産		
のれん	1,405,645	1,309,692
その他	164,993	178,232
無形固定資産合計	1,570,638	1,487,924
投資その他の資産		
投資有価証券	1,051,454	1,083,990
敷金及び保証金	753,974	746,866
その他	638,121	675,261
投資その他の資産合計	2,443,550	2,506,118
固定資産合計	14,415,160	14,115,918
資産合計	26,206,980	31,135,218
負債の部		
流動負債		
支払手形	33,910	37,943
買掛金	3,328,583	3,613,349
短期借入金	35,000	4,565,000
1年内返済予定の長期借入金	3,639,690	3,717,806
未払法人税等	192,748	306,491
賞与引当金	217,120	229,942
その他	835,410	893,103
流動負債合計	8,282,464	13,363,636
固定負債		
長期借入金	7,131,074	6,702,897
リース債務	299,059	281,836
退職給付に係る負債	557,502	583,326
その他	384,941	375,774
固定負債合計	8,372,577	7,943,834
負債合計	16,655,042	21,307,470

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	7,922,959	8,244,334
自己株式	△280,002	△280,002
株主資本合計	9,397,006	9,718,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,313	108,056
退職給付に係る調整累計額	2,618	1,309
その他の包括利益累計額合計	154,931	109,365
純資産合計	9,551,938	9,827,747
負債純資産合計	26,206,980	31,135,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	15,668,471	16,063,795
売上原価	14,061,161	14,312,057
売上総利益	1,607,309	1,751,737
販売費及び一般管理費	1,136,866	1,128,365
営業利益	470,443	623,372
営業外収益		
受取利息	607	560
受取配当金	12,745	12,167
助成金収入	10,721	14,168
寄付金収入	12,583	—
その他	11,091	15,163
営業外収益合計	47,749	42,060
営業外費用		
支払利息	32,339	29,786
売買有価証券運用損	764	—
その他	2,487	3,288
営業外費用合計	35,591	33,075
経常利益	482,601	632,358
特別利益		
固定資産売却益	233	5,678
投資有価証券売却益	157,646	9,881
補助金収入	44,032	32,000
保険解約返戻金	13,278	—
特別利益合計	215,190	47,559
特別損失		
固定資産売却損	—	43
固定資産除却損	10,112	3,608
固定資産圧縮損	44,032	32,000
賃貸借契約解約損	—	1,000
特別損失合計	54,144	36,651
税金等調整前四半期純利益	643,648	643,265
法人税、住民税及び事業税	235,450	264,299
法人税等調整額	22,125	△18,655
法人税等合計	257,575	245,643
四半期純利益	386,072	397,622
親会社株主に帰属する四半期純利益	386,072	397,622

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益	386,072	397,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,051	△44,256
退職給付に係る調整額	△889	△1,309
その他の包括利益合計	△124,940	△45,565
四半期包括利益	261,132	352,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,132	352,057

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	643,648	643,265
減価償却費	327,257	313,412
のれん償却額	95,952	95,952
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,935	12,821
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	26,982	23,944
受取利息及び受取配当金	△13,353	△12,728
支払利息	32,339	29,786
投資有価証券売却損益(△は益)	△157,646	△9,881
固定資産売却損益(△は益)	△233	△5,634
固定資産除却損	10,112	3,608
売上債権の増減額(△は増加)	15,190	△286,313
たな卸資産の増減額(△は増加)	86,839	△59,123
仕入債務の増減額(△は減少)	106,409	288,799
その他	△95,806	303,585
小計	1,080,627	1,341,495
利息及び配当金の受取額	12,804	12,221
利息の支払額	△32,387	△30,020
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△420,729	4,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	640,315	1,328,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△765,416	△255,231
有形固定資産の売却による収入	241	62,181
無形固定資産の取得による支出	△10,850	△28,620
投資有価証券の取得による支出	△6,101	△169,089
投資有価証券の売却による収入	362,233	80,875
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△713,406	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,731	△1,516
敷金及び保証金の回収による収入	42,904	8,096
その他	△5,641	△13,947
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,097,767	△317,252
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,000	4,530,000
長期借入れによる収入	3,108,000	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△2,462,870	△1,800,060
リース債務の返済による支出	△30,065	△25,454
配当金の支払額	△76,643	△76,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	553,420	4,078,238
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	95,967	5,089,625
現金及び現金同等物の期首残高	5,575,443	5,217,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,671,411	10,306,674

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,312,141	3,059,840	1,232,593	63,896	15,668,471	—	15,668,471
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	438,128	1,680	439,991	△439,991	—
計	11,312,141	3,060,022	1,670,722	65,576	16,108,463	△439,991	15,668,471
セグメント利益	677,022	135,651	32,117	21,847	866,638	△396,195	470,443

(注) 1 セグメント利益の調整額△396,195千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用426,149千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,489,032	3,160,297	1,350,916	63,548	16,063,795	—	16,063,795
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	494,948	1,440	496,571	△496,571	—
計	11,489,032	3,160,480	1,845,864	64,988	16,560,367	△496,571	16,063,795
セグメント利益	719,712	200,689	41,650	24,648	986,701	△363,328	623,372

(注) 1 セグメント利益の調整額△363,328千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用406,765千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。